資料５

令和元年度富士見市協働事業提案制度　プレゼンテーション審査メモ

市民提案型「　　」　記入者：

審査項目	審査の内容（ポイント）	コメント
１　事業の必要性	公共的な課題の解決や地域の活性化等について、現状を把握し、市民に必要とされている事業であるか。	
２　公益性及び市民サービスの向上	不特定多数の市民の利益と、市民サービスの向上につながる事業であるか。	
３　具体性継続発展性	事業計画が実行可能な方法、スケジュールに基づいて作成された事業であるか。	
	その事業に継続性があり、自主的な活動による発展性があるか。	
４　適正な予算	事業内容に照らして、適正な予算の積算がされているか。	
５　協働の必要性	事業目的達成のための、提案者と市の協働の必要性が明確になっているか。	
６　役割分担	提案者と市との役割分担が明確で、相互の特性を活かしているか。	
７　協働の効果	提案者と市が協働で取り組むことにより、質の高い市民サービスを提供することができ、他の地域や他者へ成果の広がりが期待できるか。	
８　事業実施能力	提案者には、事業実施のために必要な体制等があり、市と効率よく連携を図ることができると認められるか。	
	事業の実施に対する熱意があると認められるか。	

意見・評価